

集落支援員だより

第48号

発行者
東和地域集落支援員
発行日
令和7年3月25日(火)
連絡先 66-2490



カラー版閲覧
二本松市
ウェブサイト
(スマートフォン用)

みんなで考え、話し合おう！
太田の里の未来！

太田の里地域づくりワークショップ開催



太田の里地域づくり協議会

菅野正寿さん

「こんな里にしたい」「こんな場をつくりたい」など太田の里の未来について話し合う「太田の里地域づくりワークショップ」を2回開催しました。(代表：斎藤康雄)

1回目は2月16日(日)に、福島大学の岩崎由美子先生から、「この地域で楽しく暮らして続けられる、自分たちの夢を



グループに分かれて実現したいことを出し合う

実現するためのつながる輪と若者や外部からの人材を活かす「広がる輪」についての講演がありました。
その後、参加した42名が6班に分かれ、「今後も中山間直接支払事業を続けたい」「草刈り応援団を募集して景観を良くしたい」「空き家を調査してリフォームし、たまり場カフェをつくりたい」「獅子舞を復活させたい」「あじさい祭り」「盆踊りの復活」など実現したい夢を出し合いました。



参加者全員集合



2回目は3月8日(土)に弘前大学の平井太郎先生を講師に、38名の参加で前回の夢を実現するために1年・2年・3年目に実行することなどのロードマップを付箋に書いて貼っていきましました。
参加者からは、「いろんな夢が出て、各自の思いを知る良い機会になった」「老若男女が盛り上がり必す未来につながる」などの感想がありました。新規就農者や若い女性の参加もあり盛り上がりましました。今後は、旧下太田小学校の地区を中心に話し合いを続け、「太田の里地域づくり協議会」で、未来の太田の里を実現していきたいと考えています。



私から始めるゴミ減量！ ゴミ分別講習会～太田西谷区



講師
clover 高野桂子さん



3月9日(日)太田西谷区(区長：穴戸辰二)では、cloverの高野桂子さんを講師に迎え、ゴミの分別と減量化についての講習会を開催しました。
参加者からは、「ゴミの分別や出し方の疑問に思う事や迷っていた事がわかりました」などの感想がありました。
なるべくゴミ分別に気を付けて、ゴミの量を減らしたいとの意見もあり、参加者の意識がさらに高まった講習会となりました。(取材：飯塚)



シリーズ

さわやかな風

ゼロからのスタート

本多澄花さん(戸沢)



私は、静岡から東和に来てもうすぐ4年目になります。普段は親戚の家のりんご園と一緒にやりながら東和の道の駅でも働いています。

農業の学校を出ているわけでもないのに、何も分からないところからのスタートでしたが、1年を通し色々な作業を経験し、どのように育っていくか間近で感じる事ができて、とても楽しく感じています。

果樹だけでなく、田んぼや野菜なども手伝えることがあります。作るこの大変さもこの3年でたくさん学びました。

また、農業では、近所の方や同じ組合の方と関わることも多いのですが、



道の駅で働くことによって色々な方と関わるようになりました。お陰様で、あまり人付き合いが得意では無かった私も、人と関わることも楽しいと感じるようになりました。

道の駅では、最初は販売だけでしたが、今は加工に入ったりと出来ることが増えてきたように思います。

農業と道の駅どちらの仕事も大変だと感じる事があったり、苦手だと思うこともあります。また、夏の暑さや冬の寒さの中での外作業、機械の使い方など慣れないことも多くあります。

これからも、毎日色々なことを経験し、少しずつ知らないことを学んだり、楽しいと思うことを、この東和で見つけられたらと考えています。

ごみ減量・リサイクル シリーズ①

雑紙リサイクル

～二本松市環境講演会から～

「雑紙とは」

・新聞・紙パック・段ボール以外のリサイクルできるゴミのことで、コピー用紙、便せん、メモ用紙、封筒、包装紙、お菓子やティッシュの箱など



燃やせるゴミとして出されることが多い雑紙は**資源です！**分別して可燃ごみの減量化、償却に要する経費の削減、資源化率の向上に努めましょう！

☆雑紙は、紙袋に入れ、十字に束ねてゴミステーションへ！



里山の暮らしが未来を拓く

～里山の暮らしと
いのちの農をしみじみと語るつどい～



講師 中島紀一先生

3月16日(日)道の駅ふくしま東和において、NPO法人ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会・ふくしま東和有機農業研究会・一般社団法人二本松有機農業研究会共催でつどいが開催されました。

基調講演の講師は、茨城大学名誉教授の中島紀一先生で、パネルディスカッションでは、有機農家の佐藤佐市さんと大内督さん、集落支援員の引地知子が登壇しました。

中島先生からは、「人の知恵をこえて命が広がっていくのが見えてくるのが、農業のコミュニティ」など自然とともにある農、豊かで人がほっとして暮らせる里山の暮らしの魅力について講演がありました。

パネラーからは、講演の感想や自分のやっていることなどの発言がありました。(取材：引地)